

# 立志の道



2020. 2. 20 NO.23

発行責任者 校長 小池雅美



甲陵中・高への通学者が近道として利用する立志の道。  
校訓「立志躬行」の実現への道のりを、中学校の教育活動の様子を通して、随時お伝えしていきます。

## SSH 研究発表会……素晴らしい発表ばかりでした。



2月12日(水)令和元年度SSH研究発表会が開催されました。多くの保護者の皆さまにもご来場いただき、ありがとうございました。本校では、甲陵高校がSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定されていることから、高校でのSSHの取組の基礎となるような探究活動を実施しています。中学校SSHの目標は、「高校SSHに向けて、中学校段階で科学的リテラシー(科学分野の事象や情報を正しく理解・分析・整理し、それを自分の言葉で表現したり、判断する能力)を身につける」ということです。2年生の終わり頃からテーマ設定を始め、総合的

な学習の時間や、多くの方は家での実験も行い、ようやく3年生がこの日の発表を迎えました。ミューズホールでは、3人の生徒が代表として全体発表をしてくれました。いずれの研究も実験の回数がとても多く、データに説得力がありました。また、途中疑問を感じたことを大切に、実験のバリエーションが増えていったことなど、地道な研究の過程が伝わり、素晴らしい内容でした。また、他の生徒達は、立志の間と美術室で一人ずつポスターセッションを行い、自分の研究についてそれぞれしっかり伝えることができました。「自分で学んで分かったことを、他の人に伝えるということは楽しい」ことだと多くの人が感じたのではないかと思います。熱を帯びた発表がたくさんありました。聞いていた1, 2年生も参考になったと思います。3年生は、このような取組の中で、探究活動とはどのような方法で進めていくのかという、おおよその形を学ぶことができたと思います。このような「自ら課題を解決する」という力は、これからの時代、とても求められています。高校では、今回の経験を生かして、更に独自性のある探究活動を進め、このような力を伸ばして欲しいと思います。



## SSH 代表発表を聞いた 1. 2年生の感想を紹介します

「訓練による反応速度の向上」 西山佳尚さん

- ・実験に時間がかかるのは分かるのだが、ほぼ半年、しかもやらない時を作って確実なデータを集めていたことに驚いた。よく言われていてそのまま鵜呑みにしていたことだったことを改めて実験し、それらが確かであることを証明していて、着眼点に感動した。反復練習が効果的なことを知り、自分も物事に取り組みやすくなったように思えました。
- ・最初のデモンストレーション、途中の動画と調査の様子が分かりやすく工夫されていた。折れ線グラフがわかりやすかった。

「ミルククラウンの突起を増やす」 関谷三郎さん

- ・考察に沿って実験方法を自分で変えて解決につながられたことはとても大切なことで、私も SSH の研究を行うときに、自分の考えを明らかにしてから実験に移ることを意識しようと思いました。グラフを出してくれたことで結果が分かりやすかった。
- ・実験について仮説・実験・結果・疑問がうまくつながっていて、とても分かりやすかった。途中、数値が多くなり、頭がごちゃごちゃになってしまったが、情報が多いゆえだと思うのでとても良い研究だと思いました。

「四つ葉のクローバーを増やす法」 坂口七海さん

- ・千分率を利用したり、グラフの倍数の設定をしたり、とても計画的に実験を行っていて、さすがと思いました。発表もハキハキ、スラスラと、とても話を聞きたくなる発表でした。先輩のように計画的に SSH を行っていきたいです。
- ・自分が本当に興味を持って実験に取り組んでいるのだと、丁寧な実験や詳しい説明から強く感じました。また、サブ実験を行うということも、これから生かしていきたいと思いました。

## 入学説明会がおこなわれました。17期生を迎えます。(2/8)

2月8日(土)令和2年度入学生のための説明会を開催しました。多少緊張感が漂う面持ちで集まった、入学予定者の小学生でしたが、一生懸命説明を聞いてくれました。この日の説明だけで学校のことをすべて理解できるわけではないとは思いますが、それぞれのまなざしに決意を感じることができました。そして令和2年度入学生は「17期生」であることを伝えました。こうして毎年甲陵中の歴史が積み重なっていくことを実感します。今の在校生も、あの時の気持ちを時々思い出してみるのも良いかもしれません。

### 春はそこまで……

今年の冬は暖冬傾向で、寒い日が少なかったと思います。2月も後半になり、ここ八ヶ岳南麓の寒冷地にも春の足音が少しずつ聞こえてきました。校舎前にあるプランターのクリスマスローズも花をつけ、チューリップの芽もたくさん顔を出しています。チューリップは、寒くても乾燥しすぎなければよく

花を咲かせます。環境美花委員会や、玄関清掃当番の皆さんが昼の暖かい時間に丁寧に水やりをしてくれたおかげで順調に育っています。開花が待ち遠しいですね。

